

2025 年度(令和 7 年度)

過卒生

ベネッセ・駿台 第 3 回大学入学共通テスト模試・10 月 申込日のお知らせ

必修模試係: 本村 統吾

●実施日: 令和 7 年 10 月 24・25 日(金・土)

●試験時間: 24 日(金) 15:50 ~ 16:50

25 日(土) 7:30 ~ 18:10

●料金 : 4,400 円

●申込 : 9/8(月) ~ 9/10(水) 17:10 まで @開邦高校 進路室

受付時間 9:00 ~ 17:10

※ 今回は申込案内が 2P あります。「(10/11 実施)ベネッセ・駿台 第 2 回記述模試」も同期間に募集しますので、見逃さないよう注意してください。

※ 会場等が載っている実施要項を 1 週間前を目安に HP に UP しますので、必ずご確認ください。

※ 時鐘は鳴りません。リスニングは一斉放送にて行います。

※ 出題範囲・成績集計について質問がある方は、当日担当の本村までお願いします。

【 出題範囲 】

教科	科目・範囲	出題方針
国語	国語 現代の国語、言語文化	共通テストに向けて、近代以降の文章、古文、漢文より、言語活動を重視しつつ、基本事項から思考力を問うものまで幅広く出題します。なお、特定分野のみを解答することも可能ですが、試験時間は90分です。
数学	数学① ※数学Iは全範囲 ※数学Aは図形の性質、場合の数と確率の2項目を必答で出題	共通テストで出題される範囲(数学I、A、II、B、C)のなかから幅広く出題します。また、各大問の前半では基本事項を確認する問題、後半ではやや応用力を要する問題構成にしており、これまでの学習の定着度を測ることができます。
	数学② ※選択問題は数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)、平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目のうち、3項目を選択	
英語	英語(リーディング) 英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I	英語(リーディング)は、共通テストを見据えた形式で出題します。情報の読み取り、概要・要点の把握など、幅広く出題します。英語(リスニング)は、共通テストを見据えた形式で出題します。短い発話から講義や3人の話者による会話の聞きとりまで、幅広く出題します。
	英語 ^{※1} (リスニング)	
理科 ^{※2}	物理基礎 物理基礎全範囲	各50点満点です。2つで100点満点(60分)で受験することを想定しています。共通テストを見据えた出題形式で、現時点での学習到達度を測ることをねらいとしています。各分野の重要事項の理解を問う問題や、共通テストで必要とされる読解力・思考力を要する問題などを出題します。
	化学基礎 化学基礎全範囲	
	生物基礎 生物基礎全範囲	
	地学基礎 地学基礎全範囲	
	物理 物理基礎全範囲、様々な運動、波、電気と磁気、原子(電子と光まで)	
	化学 化学基礎全範囲、物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質、有機化合物、高分子化合物	
生物	生物基礎全範囲、生物の進化、生命現象と物質、遺伝情報の発現と発生、生物の環境応答、生態と環境(生態系を除く)	共通テストを見据えた出題形式で、現時点での学習到達度を測ることをねらいとしています。内容面では実施時期を考慮した基本事項の確認や、情報の科学的理解に基づく思考・判断、場面設定に応じて考察する問題を出題します。
	地学基礎全範囲、地球の概観、地球の活動と歴史、地球の大気と海洋、宇宙の構造(恒星と銀河系まで)	
情報	情報I 情報社会の問題解決、コミュニケーションと情報デザイン、コンピュータとプログラミング、情報通信ネットワークとデータの活用	

※1 英語(リスニング)における問題部分の音声の所要時間は、約30分です。

※2 「物理基礎」と「物理」のように、同一名称科目の組み合わせでの受験も可能です。

教科	科目・範囲※3	出題方針
地理歴史	地理総合 [地理総合] 全範囲 [地理探究] 全範囲	共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本書に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力と入試対応力を測定します。地理総合では、授業や教科書の内容を踏まえて、現時点での学習到達度を確認するように出題します。地理探究では、出題範囲内の事項において、図・統計表・写真などを使用しながら地理的思考力と得点力を測ります。
	歴史総合 [歴史総合] 全範囲 [日本史探究] 全範囲	共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本書に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力と入試対応力を測定します。歴史総合では、多様な資料を用いて、基本的な概念の理解や資料活用技能、知識を活用して考察する問題を出題します。日本史探究では、政治・社会経済・外交・文化の各分野からまんべんなく出題し、重要な事項や概念を活用して考察するなど、授業や教科書で強調される重要なポイントを中心に、学習到達度を確認できる内容にしています。
歴史	歴史総合 [歴史総合] 全範囲 [世界史探究] 全範囲	共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本書に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力と入試対応力を測定します。歴史総合では、多様な資料を用いて、基本的な概念の理解や資料活用技能、知識を活用して考察する問題を出題します。世界史探究では、基本事項の確認を中心に、学習内容を活用した資料理解など、現時点での学習到達度を測ることに重点を置いています。
	公民 ^{※4} [公民] 全範囲 [倫理] 全範囲	共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本書に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力と入試対応力を測定します。また、読解力を求める問題などもありませんが、各分野から幅広く出題します。
公民 ^{※5}	公民総合 [公民] 全範囲 [政治・経済] 全範囲	共通テストを見据えた出題形式・難易度で、本書に向けた意識づけを行うとともに、現時点の学力と入試対応力を測定します。時事の関心を喚起するテーマや、具体例を選択させる設問を盛り込みながら、各分野から幅広く出題します。
	地理総合 全範囲	各50点満点です。2つで100点満点(60分)で受験することを想定しています。共通テストに向けての意識づけが行えるように配慮しています。地理総合では、授業や教科書の内容を踏まえて、資料活用技能や知識を活用して考察する力など、現時点での学習到達度を確認するように出題します。歴史総合では、多様な資料を用いて、基本的な概念の理解や資料活用技能、知識を活用して考察する問題を出題します。
歴史総合	歴史総合 全範囲	公民では、現時点の学力と入試対応力が測れる問題を中心に出題します。また、近年の社会の課題への関心を高められるよう工夫しています。
	公共 全範囲	

※3 中学校履修科目や修得の、実習の事項に関しては、上記出題範囲に照らす出題する可能性があります。

※4 「地理総合/歴史総合/公民」と「地理総合/歴史総合/公民」以外の科目において、同一名称科目の組み合わせでは受験できません。ただし、「歴史総合、日本史探究」と「歴史総合、世界史探究」の組み合わせでは受験できます。

※5 「公民、倫理」と「公民、政治・経済」の組み合わせでは受験できません。